



令和2年度(2020年度)の教育活動

つづく つながる 夢を育てる学び舎

教育目標の重点 「つよく」 (健康でたくましい子・目標をもってやりぬく子)

※かしこく(意欲的に学ぶ子供・よく考え表現する子)を3年間、重点目標としました。

※3年ごとに重点目標を変えて、新しい時代に必要となる力(資質・能力)を育てます。

1 重点目標の達成に向けた取組

(1)「目的をもってやりぬく力」「健康でたくましい子」を育てる活動に取り組めます。

新しい学校生活づくり

70周年を意識した取組

体育を中心とした授業づくり・活動づくり

キャリアパスポートの活用 等

(2)卒業生から託された言葉を目標に子供が主役の学校づくりを進めます。

(かしこく)自分から考えて行動する (つよく)挑戦することをおそれずに (あたたかく)みんなとの輪を大切に

2 今後の学校生活 みんなで 考え 挑戦する 新しい学校生活

(1)新しい学校生活について 感染対策を前提に学校としての協働的な学びを大切にします。

◇感染を防ぐための環境づくり

サーモグラフィーの設置等

◇状況に応じた学校生活

オンライン学習の実施

◇正しい理解を基にした人とのかかわりと心のケア

動画を活用した生活指導

(2)学習について

各学年の学習内容は年度内に定着を図ります。

◇学習の進め方を工夫します。 2つの内容を1つにまとめる 家庭での学習で授業を進める 等

◇行事の精選や、夏休みの削減、土曜授業により授業時数を確保します。

(3)学校行事について

子供の気持ちに寄り添い、やり方を工夫します。

◇学校全体・学年全体が室内に一堂に会する活動は控える。

◇接触、接近を伴う活動は行わない。 ◇社会情勢、国や市の方針に応じて決定する。等

●遠足(1~4)・社会科見学(4)は行わない。

○宿泊を伴う行事(5.6)は実施方法を工夫して行う。

○運動会は実施しない。子供の気持ちを考え、名称や運営の方法を工夫して行う。

○創立70周年記念事業は2年間にわたって行う。 記念式典 記念誌は2021年度に

○学校公開は2学期から実施方法を工夫して実施する。

○土曜授業を月2回程度行う。土曜授業の公開も視野に入れる。

○展覧会・書き初め展は実施する。(運営の方法を工夫)

○二松タイム(総合)・生活科等の体験・見学・発表会は活動内容、方法を工夫して行う。

○儀式的行事は内容や方法を工夫して行う。 離任式、始業式・終業式・卒業式

○夏休み恒例の二松クラブや地域の活動は実施できません。

3 その他

(1)1学期の通知表

1学期の学習の中で、十分な成果が得られないものについては2学期の通知表で評価を伝えます。

(2)みんなの夢を育てるつながりのある学びと、子供の居場所づくり

プラタナス、はばたき、スマイリースタッフの活用